

汚水処理施設整備区域の変更のパブリックコメント実施結果について

【意見募集期間】 令和3年9月1日（水）～令和3年9月30日（金）

【意見等提出者】 1名

【寄せられた意見に対する考え方】

整理番号	ご意見等の概要	ご意見に対する考え方
1	整備区域の見直しが必要とのことだが、当初から見通せたはずなのに、なぜ今なのか。	当初とは、昭和47年当時の高度経済成長期であり、人口推移や市街化も大きく進む見通しでした。国からの通達で、10年以上かかる下水道計画は、全国的に排水処理の見直しを求められており、今回の見直しに至っています。
2	区域外流入と比較して、具体的な経済比較が見えない。	現在図示している区域外流入区域については、開発行為などにより、事業者等が下水道管を整備し市が接続を認めた地域で、現に下水道を利用している地域です。
3	区域境界近隣では下水道接続の意識調査などを行わなかったのか。見直しというのは不断に行うべきであり、今後の人口動向や社会情勢に鑑み、再度の見直しにも言及すると明記すべき。	ご意見のとおり、見直しは行うべきと考えています。5年に1度は下水道事業計画の見直しを予定しています。下水道整備の状況や、社会情勢、整備の要望等を考慮し計画していきます。
4	処理区域の具体的な検討内容、合併処理槽の詳細、下水道と合併処理によるサービス格差や費用負担格差の解消の具体的な方策を示すべき。	今回の見直しにより、下水道計画区域から外れた地域では、浄化槽設置整備事業補助金が適用されるようになります。さらに今年度より補助金の上乗せを行っています。
5	家の改築や新築の計画が立てづらいとあるが、今まで放置していた責任は。将来下水道に接続できると信じていたので改築に踏み切った。	将来的な下水道については、前述した様に計画の見直しを行いながら進めて参ります。下水道の整備予定区域内であっても、下水道管の整備が完了していない地域の方々には整備に時間がかかり同様の負担をおかけしていますが、早期整備を目指して事業を進めてまいります。

6	<p>下水道経営の悪化が懸念されるとあるが、区域内で接続してない所の解消こそが問題である。</p>	<p>ご意見のとおり、下水道整備が完了した地域でも接続されていない場合があります、別府市では整備完了区域の方々の90.3%が接続していますが、さらに接続率向上のために、接続の勧奨に努めます。</p>
7	<p>私はぜひ接続したいと思っている。延長距離が短く接続意志のある所こそ下水道整備していただき、使用料徴収に努めていただきたい。市道内を自費でも下水道延長してもらいたい気持ちがある。</p>	<p>ご意見のとおり、接続の意思がある地域については、市が行う場合は採算性の考慮も必要となりますが、接続を拒むものではありません。</p>
8	<p>他市の例のように、市設置型合併処理浄化槽もぜひ検討していただきたい。市が合併処理浄化槽を設置し維持管理する制度である。</p>	<p>市設置型合併処理浄化槽については、設置する用地の問題や、私有地への立入り、相続や建替えの問題等があり難しい面もありますが今後検討していきたい。</p>
9	<p>他の温泉地のように温泉排水の垂れ流しで、水環境を悪化させないように、世界に冠たる別府温泉としては、生活排水処理100%に向けて、取り組む姿勢を喧伝すべきと考える。</p>	<p>生活排水処理率の向上により、別府市民や観光客の快適な生活環境、公共水域の水質保全に努めてまいります。</p>